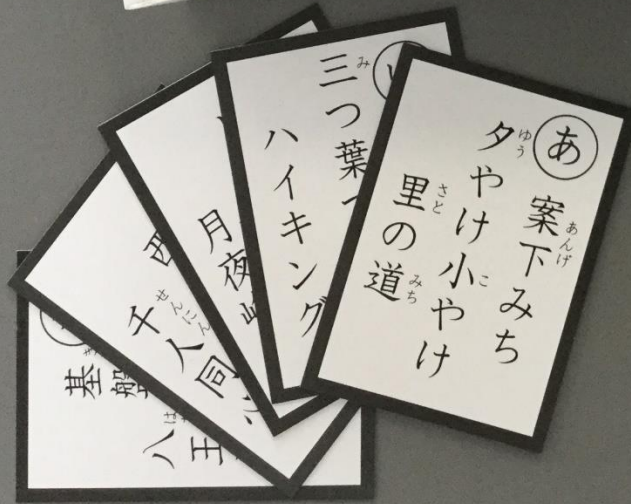
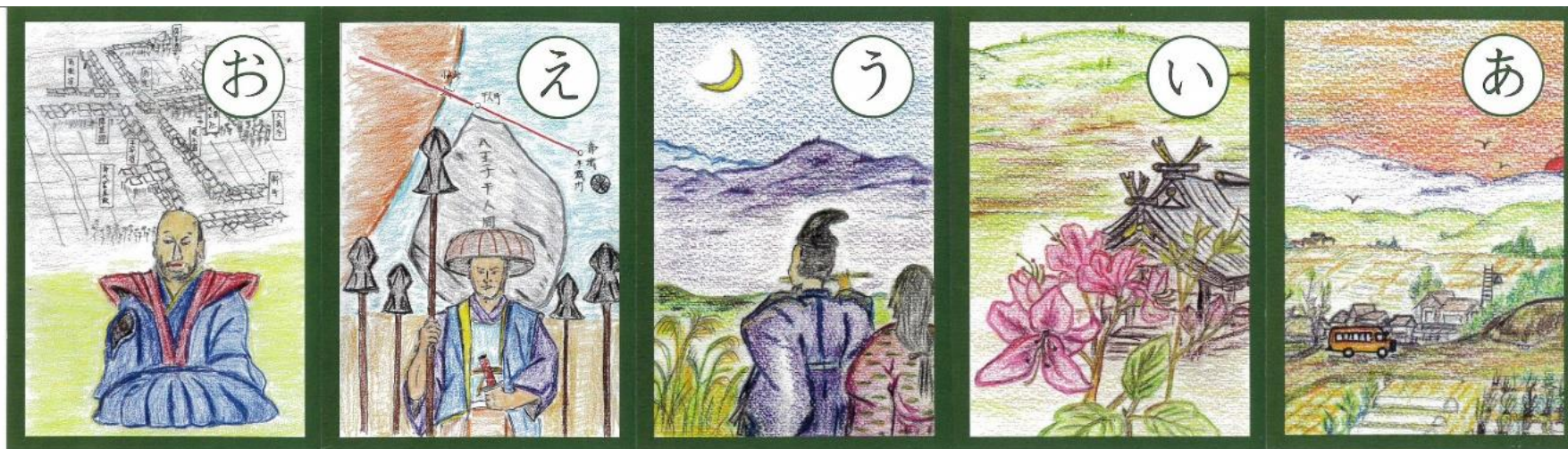


桑都八王子かるた

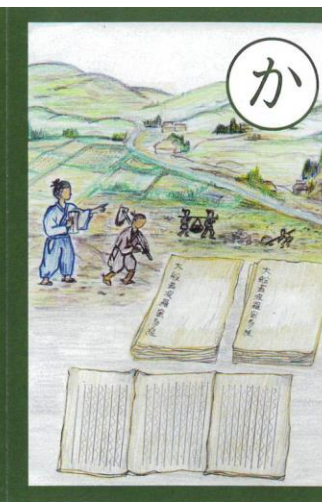
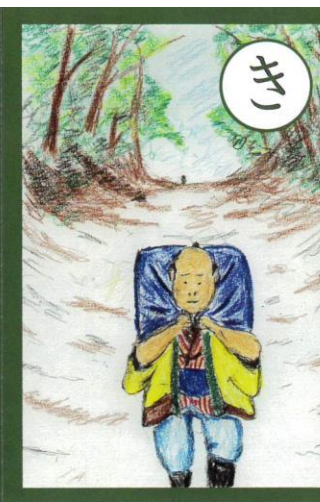
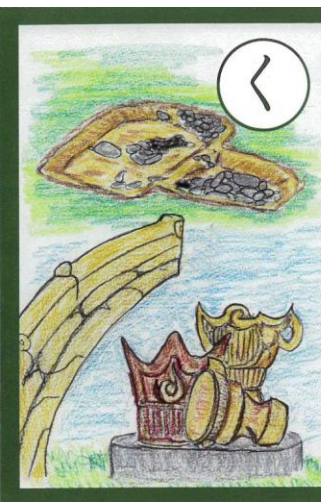
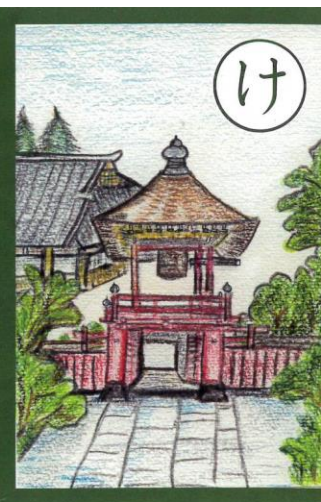
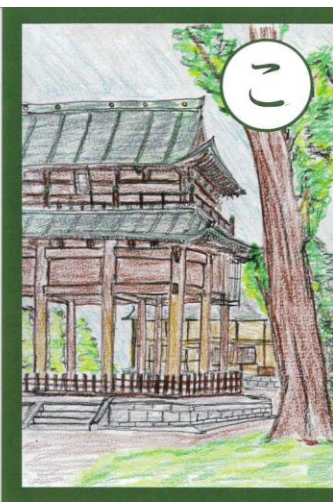


あ行



あ あんげ 案下みち ゆう ゆ やけ小 こ やけ さと さ 里の道 みち	い いまくまやま 今熊山 みつ み 葉 は つつじの ハイキング	う うじてる 氏照と ひさ ふえ 比佐の笛の音 ね つきよみね 月夜峰	え えど 江戸幕府 ばくふ にし まも 西の守りの せん どうしん 千人同心	お おおくぼ 大久保長安 ながやす きばん はちおうじ 基盤つくりし 八王子
--	--	---	---	--

か行



こ こうおんじ
広園寺
さわがしき世を
忘れさす

け けいふくじ
桂福寺
さんもん
山門の上に
かねつきどう
鐘撞堂

く くぬぎだ
桐田の
じょうもん いせき
縄文遺跡
ひろびろと

き きぬみち
絹の道
やしみず しょうにん
鑑水商人
かつやく
活躍す

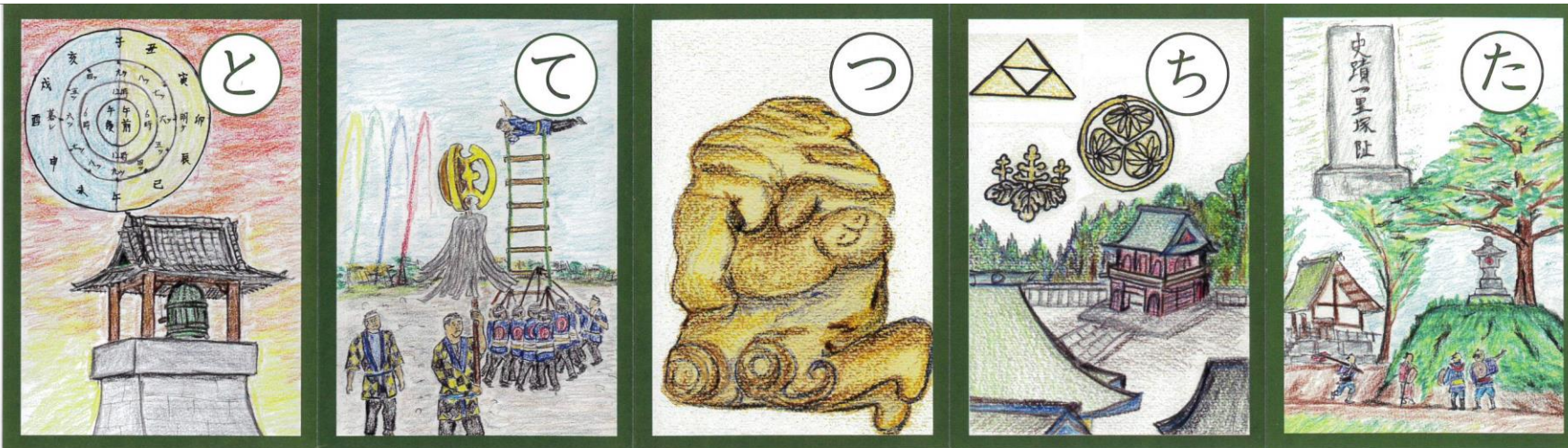
か かわぐちこう
川口郷
いしずえ きず
礎 築いた
ひょうごのすけ
兵庫介

さ行



そ『桑都日記』 古き時代を 書きつづる	せ千貫の 御輿で知られる 多賀神社	す諏訪神社 まんじゅう祭りと 龍頭舞	し信松尼 強く生きたり 戦国を	さ山頂の 神社 八王子の 名の起こり
------------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------

た行



と とき 時の鐘 かね 町 まち の変遷 へんせん 眺 なが めおり	て でぞ 出初め式 しき 浅川河原 あさかわ かわら に 木遣 きやり が響く ひび	っ ごいだ つぶらな眼 め みどり児抱く みやた 宮田の土偶 どぐう	ち ちゅうせい 中世の 大石惣ぶ おおいし しの 永林寺 えいりんじ	た たけ 竹の鼻 はな 宿 しゆく の入り口 ぐち 一里塚 いちりづか
--	--	---	--	---

な行



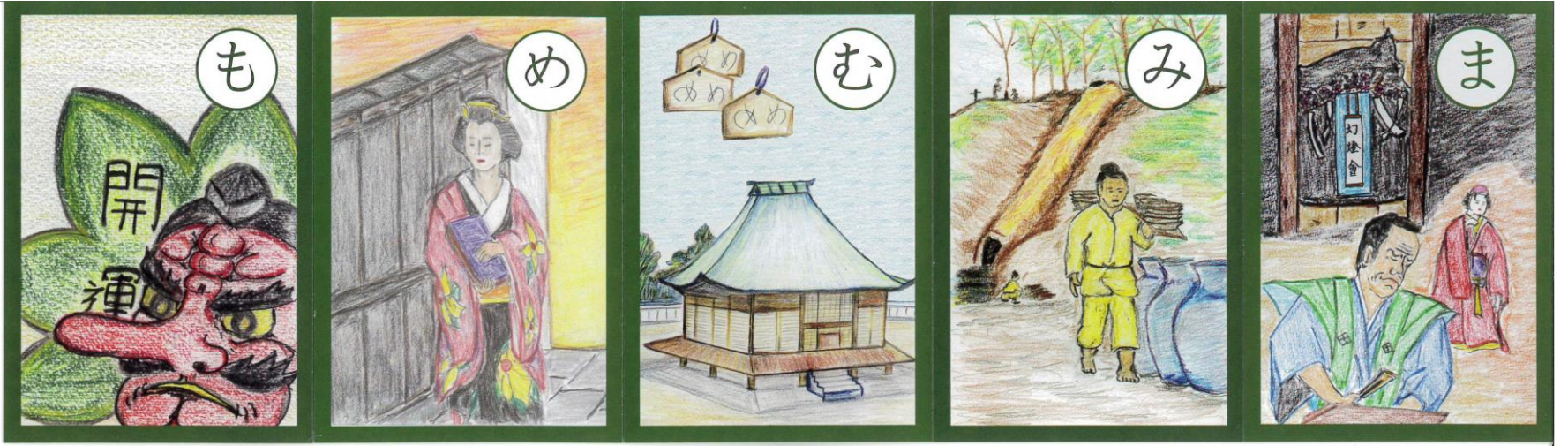
の 野面積のづらづみ 昔を残すむかし、のこ 八王子城はちおうじ	ね ネクタイははちおうじ 八王子織物おりものの 代名詞だいめいし	ぬ ぬくもりの カタクリの花はな 片倉城跡かたくらじょうあと	に ニュータウン むかしは緑のみどり 多摩丘陵たまきゅうりょう	な 夏祭りなつまつ 自慢じまんの山車だしが 勢揃いせいぞろ
--	---	--	---	---

は行



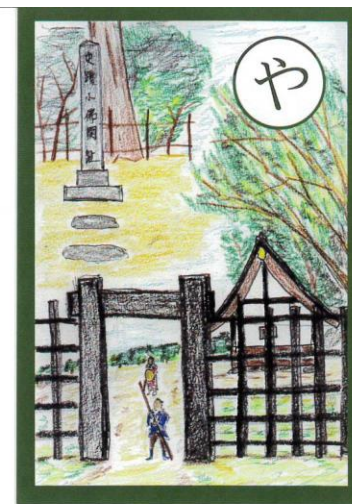
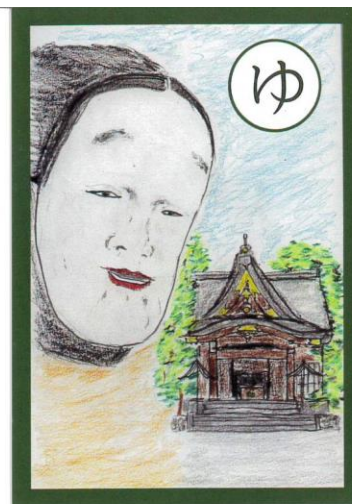
ほ 宝生寺 かまくら ちゅうぎ 鎌倉中期の 毘沙門天	へ ベネチアの ガラスあらわる 御主殿跡 ごしゅでんあと	ふ 「ふだん記」の ままで生きた 橋本義夫 はしもと よしお	ひ 百花繚乱 からばりのこ 空堀残す たきやまじょう 滝山城	は 白山神社 はくさん じんじゃ きょうつつ 経筒いでし ふなきだしょう 船木田荘
---	---	---	---	--

来行



も もみじやま 紅葉山 めんぐ 天狗うちわの 高尾山	め め はちおうじ 八王子芸妓の あでやかさ	む むろまち 室町の 薬師堂あり 西蓮寺	み みなみ野の へいあん 平安時代の 窯跡群	ま ま せつきようふし 間が大事 説経節の 語り口
--	---	---	---	--

や行

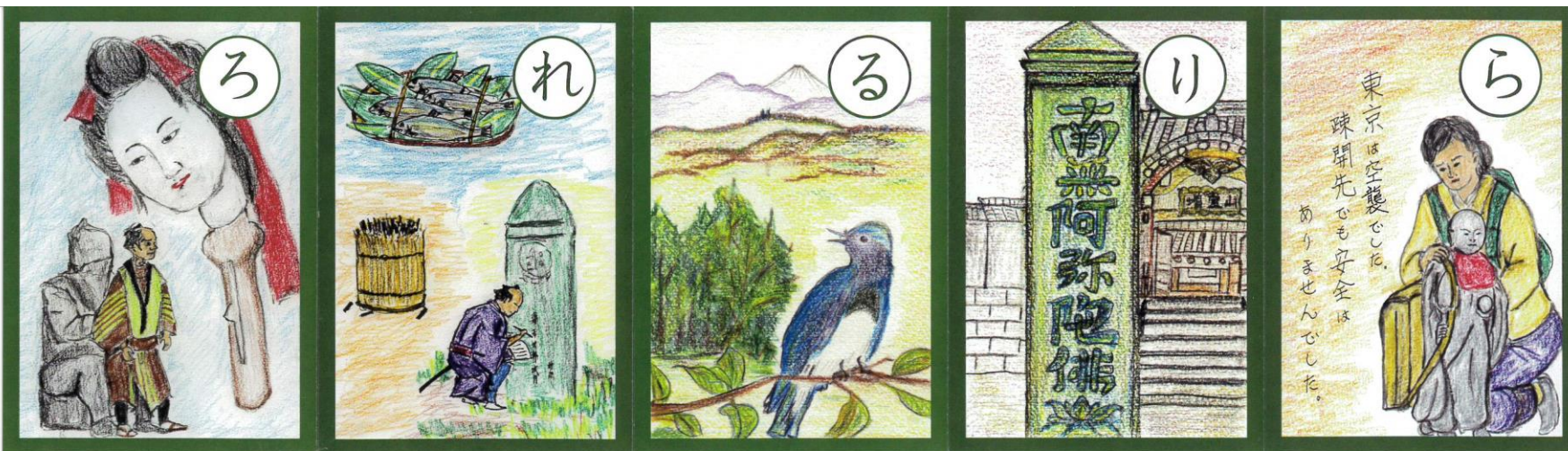


よ 養蚕ようさんの
おもかげ伝つたえる
桑畑くわばたけ

ゆ 幽玄ゆうげんの
子安神社こやす じんじやの
薪能たきぎのう

や 山を越こえ
甲斐かい信濃しなのへの
小仏峠こほとけとうげ

ら行



ろ ろくろ車ぐるま 一人遣いひとりづかの 車人形くるまにんぎよう	れ 歴史説くれきしと 『新編武蔵国しんぺん むさしのくに 風土記稿ふうどきこう』	る るり色いろの オオルリなが鳴く 明治めいじの森もり	り 龍光寺りゅうこうじ 市内最大しない さいだいの 板碑いたびあり	ら ランドセル 地蔵じぞうに託たくす 母ははの愛あい
--	--	--	---	---

わ行

